

2023年12月20日

各位

株式会社福井銀行

“グループウェア「POWER EGG」の導入について ～業務効率化及びグループのシナジー効果の最大化に向けて～”

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）は、三谷産業株式会社（代表取締役社長 三谷 忠照）の子会社であるディサークル株式会社（代表取締役社長 内田 晃司）が開発するグループウェア「POWER EGG」を導入し、2024年1月15日からの本稼働を予定していますのでお知らせいたします。

福井銀行と株式会社福邦銀行（頭取 湯浅 徹）は、2022年4月に策定したビジョン「Fプロジェクト Vision 2032」の達成に向け、デジタル利活用による利便性・生産性の向上に取り組んでいます。今回、グループ全社における業務の抜本的な見直し・効率化を目的として、これまで使用していた旧来のグループウェアから脱却し、「POWER EGG」の採用を決定しました。福邦銀行は、2018年より本グループウェアを先行導入しており、両行が共通の「POWER EGG」を使うことで、シナジー効果の最大化・最速化を図ってまいります。

福井銀行は、今後も業務効率化を進め、捻出した人・時間を営業活動及び高付加価値活動にシフトし、地域・お客さまの持続的な成長、発展のために質の高いサービスを提供してまいります。



記

1. 概要

利用者	グループ全役職員
主な用途	社内コミュニケーション、協議等のワークフロー 等
期待する効果	・ワークフローのスリム化による業務効率化 ・経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）の最大限活用

2. スケジュール

2024年1月	POWER EGG への移行開始
2024年12月	（福井銀行）POWER EGG への移行完了
2026年度中	（グループ全社）POWER EGG への移行完了

3. 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

※Fプロジェクト：福井銀行グループと福邦銀行グループの総称

以 上